

### 1. 製品及び会社情報

製品名	:ホットスティック HB-300S-5K RS				
会社名	:太洋電機産業株式会社	担当部門	:技術部		
住所	:〒720-0092 広島県福山市山手町 2-16-8				
電話番号	:084-951-1512	FAX 番号	:084-951-9531	E-mail	:info@goot.co.jp
作成	:2005年9月12日	改訂	:2017年1月19日		

### 2. 危険有害性の要約

<GHS 分類>	
・非該当	
<絵記号又はシンボル>	
・非該当	
<注意喚起語>	
・非該当	
<危険有害性情報>	
・加熱溶融した製品に皮膚が接触すると火傷する。	
・加熱溶融時に生じる蒸気は、眼、鼻、喉を刺激する。	
<注意書き>	
【安全対策】	
・保護手袋を着用すること。	
・換気をよくすること。	
・蒸気の吸入を避けること。	
【対応】	
・吸入した場合	:4.応急処置参照
・眼に入った場合	:4.応急処置参照
・飲み込んだ場合	:4.応急処置参照
・皮膚(又は毛髪)に付着した場合	:4.応急処置参照
・衣類にかかった場合	:加熱溶融状態の製品が付着した場合は、汚染された衣類を脱ぐ。
・ばく露又はその懸念がある場合	:特に無。
・気分が悪いとき	:医師の診断、手当てをうける。
・漏出物がある場合	:加熱溶融した製品は、冷えて固体になってから回収すること。
【保管】	
・直射日光を避ける。40℃以上になる場所におかないこと。	
【廃棄】	
・国、地方自治体の廃棄物処理に関する法、条例に従う。	

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	:混合物
化学名又は一般名	:ホットスティック(グルースティック)

## &lt;濃度又は濃度範囲&gt;

成分	含有量	化学式又は構造式	官報公示整理番号(化審法)	CAS No.
ポリオレフィン	55 ~ 65 %	非公開	6-6 6-1 6-402	24937-78-8 9002-88-4 9003-07-0
粘着増加剤(タッキファイラー)	25 ~ 35 %	非公開	非該当	69430-35-9
難燃剤	10 ~ 20 %	非公開	4-1735 1-543	84852-53-9 1309-64-4
酸化防止剤	0.1 ~ 2%	非公開	3-3510 3-1693	31570-04-4 6683-19-8

## 4. 応急処置

吸入した場合	: 加熱溶融状態の製品の蒸気を吸入した場合、空気の新鮮な場所に移動する。微喉や症状が持続する場合は、医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	: 加熱溶融状態の製品が付着した場合、直ちに水で冷却し、医師の手当てをうける。無理に剥がしてはならない。
眼に入った場合	: 加熱溶融状態の製品が眼に入った場合、直ちに水で冷却し、眼科医の手当てを受ける。眼をこすったり無理に開けさせてはならない。
飲み込んだ場合	: コップ 2 杯の水を与え、医師の手当てを受ける。無理に吐かせてはならない。
予想される急性症状及び遅発性症状	: 特に無。
最も重要な兆候及び症状	: 特に無。
応急処置をする者の保護	: 加熱溶融された製品が付着しないように注意する。

## 5. 火災時の措置

消火剤	: 泡消火薬剤、粉末消火薬剤、二酸化炭素を使用する。
使ってはならない消火剤	: 大火災の場合、散水を行うと溶融した製品や熱せられた水が飛び散ることがある。
特有の危険有害性	: 不完全燃焼時に低分子炭化水素及び一酸化炭素煙を発生
特有の消火方法	: 散水によって逆に火災が広がる恐れがある場合には、上記に示す消火剤のうち、散水以外の適切な消火剤を使用すること。
消火を行う者の保護	: 消火活動は風上から行い、有毒なガスの吸入を避ける。適切な呼吸用保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	: 加熱溶融した製品が固体になるまで触れない。固体状態では必要ない。
環境に対する注意事項	: 河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
回収、中和、封じ込め及び浄化の方法・機材:	: 加熱溶融した製品が漏出した場合、製品が冷却固化してから、かき集める。
二次災害の防止策	: 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流出を防ぐ。

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

### 【取り扱い】

技術的対策	: 密閉された場所における作業には局所排気装置をつける。 : 保護手袋、保護眼鏡、長袖を着用する。
局所排気・全体換気	: 局所排気による換気。
安全取扱注意事項	: 蒸気を吸入しないこと。 : 眼、皮膚につけないこと。 接触、吸入、飲み込まないこと。 : 換気のよい区域のみで使用すること。

### 【保管】

技術的対策	: 直射日光を避け、40℃以下の場所に保管する。
保管条件	: 冷所、換気のよい場所で保管すること。
混触危険物質	: 強酸化剤、強アルカリ
容器包装材料	: 特にないが、ゴミや水がはいらないもの。

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	: 加熱溶融すると蒸気が発生するので、局所排気装置を設置する。
管理濃度	: 設定されていない。
許容濃度	: ACGIH TLV(s) TWA 設定されていない。 : ACGIH TLV(s) STEL 設定されていない。 : 日本産業衛生学会: 0.1mg/m <sup>3</sup> (アンチモン化合物について)

### 【保護具】

呼吸器の保護具	: 適切な保護マスク
手の保護具	: 適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具	: 適切な眼の保護具(ゴーグル)を着用すること。
皮膚及び身体保護具	: 長袖作業衣。
衛生対策	: 取り扱い後はよく手を洗うこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色	: 固体、円柱状、白色
臭い	: 軽い樹脂臭
PH	: 適用しない
融点・凝固点	: データ無
沸点、初留点及び沸騰範囲	: 適用しない
引火点	: 200℃以上
自然発火温度	: データ無
爆発範囲(下限)	: 適用しない
爆発範囲(上限)	: 適用しない
蒸気圧	: 適用しない
蒸気密度(空気=1)	: 適用しない
比重(密度)	: 1.04(23℃)
溶解度	: 水: 不溶 有機溶剤(トルエン、ベンゼン): 膨潤
粘度	: 180℃ 11000cps.

## 10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の条件においては、安定である。
危険有害反応可能性	: データ無
避けるべき条件	: 直射日光、高温、
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解生成物	: 不完全燃焼時に低分子炭化水素及び一酸化炭素を発生する可能性がある。

## 11. 有害性情報

急性毒性	: データ無
皮膚腐食性・刺激性	: 加熱溶解された製品に触れると火傷を起こす。
眼に対する重篤な損傷・ 眼刺激性	: 蒸気は眼を刺激することがある。加熱溶解された製品に触れると火傷を起こす。
呼吸器感作性	: データ無
皮膚感作性	: データ無
生殖細胞変異原性	: データ無
発がん性	: アンチモン化合物を含むためヒトに対して発がん性を示す可能性がある
生殖毒性	: 区分外
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	: 区分外
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	: 区分外
吸引性呼吸器有害性	: 蒸気は呼吸器系を刺激することがある。

## 12. 環境影響情報

生態毒性	: データ無
水性環境急性有害性	: データ無
水性環境慢性有害性	: データ無

## 13. 廃棄上の注意

国、地方自治体の廃棄物処理に関する法、条例に従う。

## 14. 輸送上の注意

【国際規制】	
Class 国連分類	: 非該当
UN No.(国連番号)	: 非該当
品名(国連輸送品名)	: 非該当
IMDG / 容器等級	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当
【国内規制】	
	: 適用法令参照
	: [陸上輸送] 非危険物 [海上輸送 / 航空輸送] 非危険物
特別の安全対策	: 輸送に際しては直射日光を避ける。荷崩れの防止を確実にを行う。

## 15. 適用法令

消防法	:指定可燃物(合成樹脂類) 指定数量 3000kg
労働安全衛生法	:難燃剤: 政令第 18 条の 2 名称等を通知すべき危険物及び有害物 別表第 9 の 38 (アンチモン及びその化合物)
労働基準法	:非該当
船舶安全法	:非該当
航空法	:非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	:難燃剤 第一種指定化学物質 政令番号 1-31(アンチモン及びその化合物) 含有率平均値 15%
毒劇法	:非該当
欧州 RoHS 指令	:規制対象物質含有及び使用無。

## 16. その他の情報

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供のものであります。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解したうえで、活用されるようお願いいたします。記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、以上の情報は新しい知見により改訂されることがあります。従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。本資料に含まれる特性値等は、代表値であり、品質保証値ではありません。